

人材をもって 教育立村宣言

私たち南大東村民は「人材をもって資源となす」を村是と定め、学校・家庭・地域それぞれが、お互いの立場を尊重し、教育の向上に努めましょう。

資源となす



教育立村記念碑(平成8年7月19日建立)



初代校長 沖山岩作氏

明治7年4月11日、東京府八丈島末吉村に生まれ、今日の南大東小学校の土台を築いた初代校長

南大東村の教育

明治41年(1908)初代校長として八丈島から沖山岩作を招き、池之沢の民家を借りて授業を開始したのが南大東島の学校教育の始まりで、このとき集まった児童は78名。設備が不完全で学用品や教科書も不足の上に、単級指導であったから年齢差もあり、指導する先生も大変な苦勞を強いられました。

現在、幼児教育は村立幼稚園で、4歳児、5歳児の2年保育が行われ、小学校と中学校は併置校、高等教育は村内に高校がないため、島外の高等学校へ進学しています。



校門



校内中庭

夢実現羽ばたけ未来へ。



小学校創立100周年、中学校60周年記念行事・人文字(撮影:平成20年7月6日)

“小さな島から大きな夢を実現”

沖縄県吹奏楽コンクール最優秀賞受賞

南大東中学校吹奏楽部は沖縄県吹奏楽コンクール(Bパート)で11年連続の金賞受賞という輝かしい実績がありますが、平成22年7月24日に開催された第50回沖縄県吹奏楽コンクールにおいて、ついに最優秀賞を受賞するという快挙を達成し、そのレベルの高さを改めて証明しました。

快挙

